



認定書

国住指第 3169 号
平成 24 年 2 月 9 日

積水化学工業株式会社
代表取締役社長 根岸 修史 様

国土交通大臣 前田 武志



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 5 第 1 項第七号ハ（防火区画貫通部 1 時間遮炎性能）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
PS060FL-0581
2. 認定をした構造方法等の名称
排水管・排水用鋳鉄製継手／外層付ロックウールシート材・セメントモルタル
充てん／床耐火構造／貫通部分（中空床を除く）
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 構造名：

排水管・排水用鋳鉄製継手／外層付ロックウールシート材・セメントモルタル充てん／床耐火構造／貫通部分（中空床を除く）

2. 申請仕様の寸法等：

申請仕様の寸法等を表1に示す。

表1 申請仕様の寸法等

項目		申請仕様
開口部	形状	円形(φ209mm以下)
	面積	0.0343m ² 以下
占積率 (開口面積に対する管の断面積の割合)		51.6%以下
貫通する床の構造等		鉄筋コンクリート造 厚さ 150mm以上

3. 申請仕様の主構成材料：

申請仕様の主構成材料を表2に、管の構成材料を表3に示す。

表2 申請仕様の主構成材料

項目		申請仕様		
防振シート (あり又はなし) (図3)	材料	外層付ロックウールシート材		
		寸法 幅200mm以上、総厚さ12.9(±1.5)mm以上		
	本体	材料	①、②及び③(3層) ①内層：ポリオレフィン系不織布付ロックウールフェルト ②中間層：ロックウールシート ③外層：アルミニウム・ガラスクロステープ(接着剤付き)	
		密度		
		寸法		
	接着剤 (外層用)	材料	酢酸ビニル樹脂系	
		塗布量	60(±20)g/m ²	
充てん材	材料	セメントモルタル		
	組成 (質量%)	普通ポルトランドセメント	25	
		砂	75	
使用量	隙間を密に充てん			

表3 申請仕様の管の構成材料

項目		申請仕様		
排水用鋳鉄製継手 (図2)		種類	受けロタイプ	
		材料	本体：ねずみ鋳鉄品(JIS G 5501) 表面処理：エポキシ樹脂粉体塗装 ゴムパッキン：EPDM(立て管上部、横枝管部、立て管下部)又はNBR(立て管下部) 押し輪(金具一体型) 本体：球状黒鉛鋳鉄品(JIS G 5502) 金具：ばね用ステンレス鋼線(JIS G 4314) 寸法：φ3.5mm以上 留付材：ボルト 寸法：M10以下	
		寸法	外径：φ150mm以下、内径：φ140mm以下	
排水管 (立て管)	被覆材付黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管 (図3)	被覆材	材料	無機質充てん材混入ポリオレフィン系樹脂
			組成(質量%)	
			寸法	
			密度	
	仕様箇所	排水管(立て管)の外面に被覆		
	内層管	材料	黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管 (ただし外径及び厚さはJIS K 6741に規定する寸法)	
組成(質量%)				
		寸法	外径：φ114mm以下、内径：φ100mm以下	
排水管 (横枝管)	黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管	材料	黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管 (ただし外径及び厚さはJIS K 6741に規定する寸法)	
		組成(質量%)		
		寸法	外径：φ114mm以下、内径：φ100mm以下	
	硬質塩化ビニルライニング鋼管	種類	硬質塩化ビニルライニング鋼管(日本水道鋼管協会規格 WSP-042)	
		材料	外管：配管用炭素鋼鋼管(JIS G 3452の機械的特性に準拠) 内管：硬質ポリ塩化ビニル管(JIS K 6741又はJIS K 6776の機械的特性に準拠)	
		寸法	外径：φ114.3mm以下、内径：104.7mm以下	
	排水用鋳鉄管	材料	排水用鋳鉄管(JIS G 5525)	
		寸法	外径：φ114mm以下、内径：φ100mm以下	
	耐火二層管	外管	種類	耐火二層管
			組成(質量%)	普通ポルトランドセメント 無機質混和材・軽量骨材 有機質繊維 ただし、無機質混和材：炭酸カルシウム、石灰質、けい酸質繊維 軽量骨材：パーライト、凝灰岩系天然ガラス 有機質繊維：セルロース、パルプ、合成繊維
		寸法	外径：φ129mm以下、内径：φ116mm以下	
		内管	種類	①～④
			材料	①硬質ポリ塩化ビニル管(JIS K 6741) (VP及びVPU) ②水道用硬質ポリ塩化ビニル管(JIS K 6742) (VP) ③耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管(JIS K 6776) (HT) ④リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(JIS K 9798) (RF-VP)
		寸法	外径：φ114mm以下、内径：107mm以下	

4. 申請仕様の副構成材料：
申請仕様の副構成材料を表4に示す。

表4 申請仕様の副構成材料

項目	申請仕様	
施工用テープ	材料	アルミニウム・ガラスクロステープ(アクリル樹脂系接着剤付き)
	寸法	厚さ：0.2mm以上、幅：50mm以下
	使用箇所	防振シートの上・下端部及び縦目地部
隙間テープ (あり又はなし)	材料	ポリ塩化ビニル樹脂テープ(合成ゴム系接着剤付き)
	寸法	厚さ：0.4mm以下、幅：50mm以下
	使用箇所	必要に応じて、排水用鋳鉄製継手と立て管の接合部

5. 申請仕様の構造説明図：
申請仕様の構造説明図を図1～図3に示す。

単位 mm

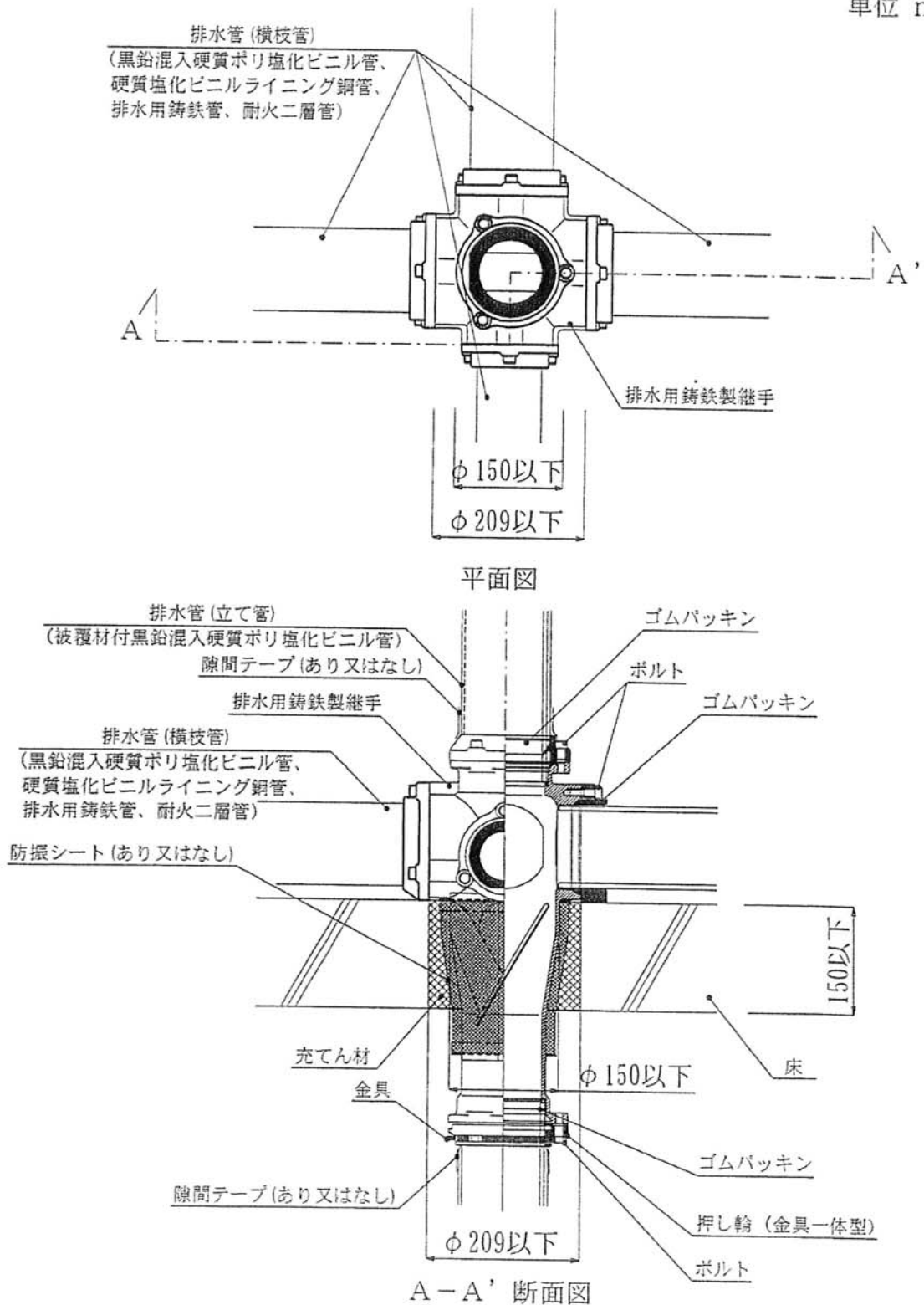
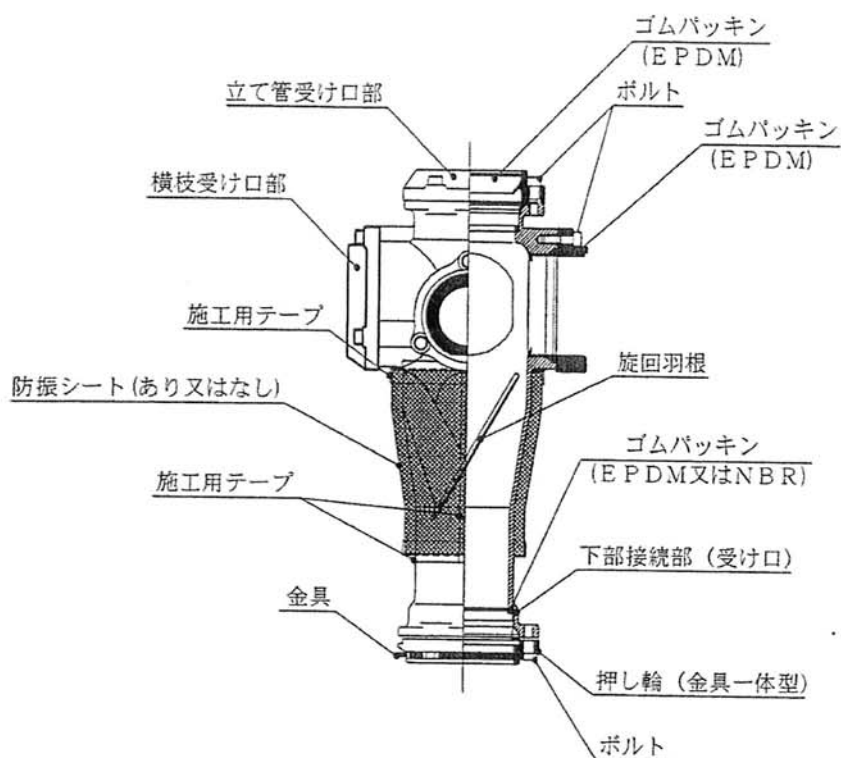
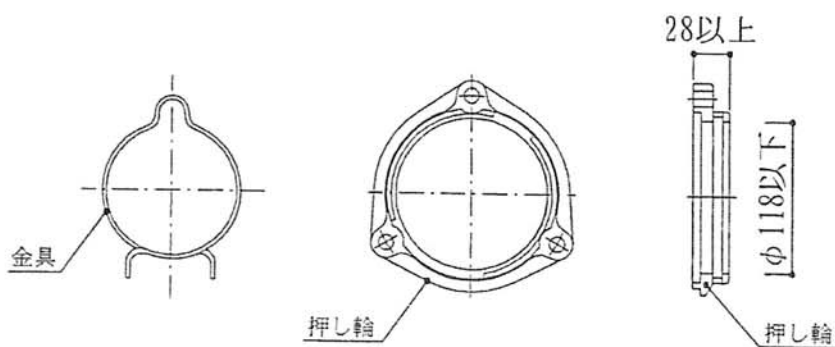


図1 構造説明図

単位 mm



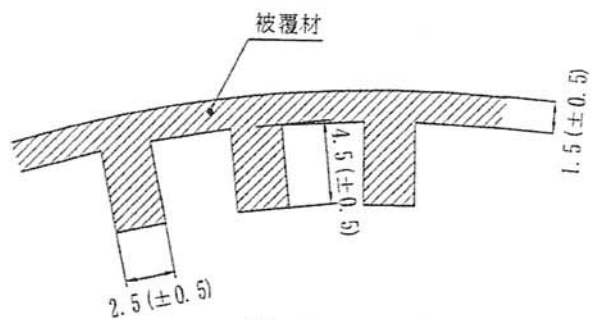
排水用鋳鉄製継手詳細図



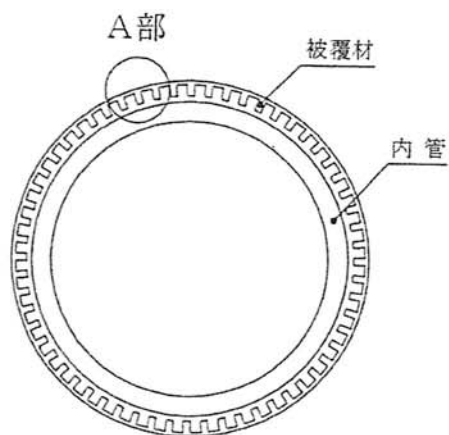
押し輪詳細図

図2 構造説明図

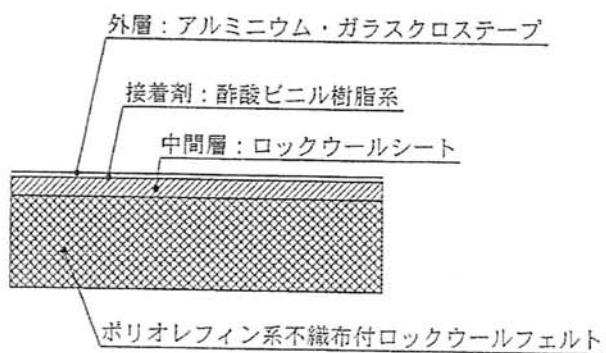
単位 mm



A部詳細図(被覆材)



被覆材付黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管の詳細図



防振シート詳細図

図3 構造説明図

6. 施工方法：

施工図を図4に示す。

施工は以下の手順で行う。

(1) 開口部の確認

開口部の開口面積、管の寸法、占積率、床の仕様、床の厚さ等が申請仕様に適していることを確認する。

(2) 防振シートの巻き付け(防振シートを用いる場合)

防振シートを所定の長さに予め裁断する。防振シートの上端が開口部上面にほぼ一致するように、排水用鋳鉄製継手に巻き付ける(施工上の必要に応じて、防振シートの上端が開口部の上面から露出してもよい)。

巻き付けの初端と終端は、隙間なく巻き付け、施工用テープのアルミニウム・ガラスクロステープにて貼り合わせる(オーバーラップしてもよい)。

(3) 排水用鋳鉄製継手と防振シートの固定

防振シートの上端部及び下端部に施工用テープのアルミニウム・ガラスクロステープを巻き付けて、排水用鋳鉄製継手に固定する。

(4) 排水用鋳鉄製継手と管の接続

排水用鋳鉄製継手の上下接続部に排水立て管を接続する。また横枝管接続部に排水横枝管を接続する。なお必要に応じて、排水用鋳鉄製継手と立て管の接合部に隙間テープのポリ塩化ビニル樹脂テープを巻き付ける。

(5) 開口部の埋め戻し

排水用鋳鉄製継手を所定の位置に設置し、開口部の下部に板等を用いて仮押えし、開口部にセメントモルタルを密に充てんする。

単位 mm

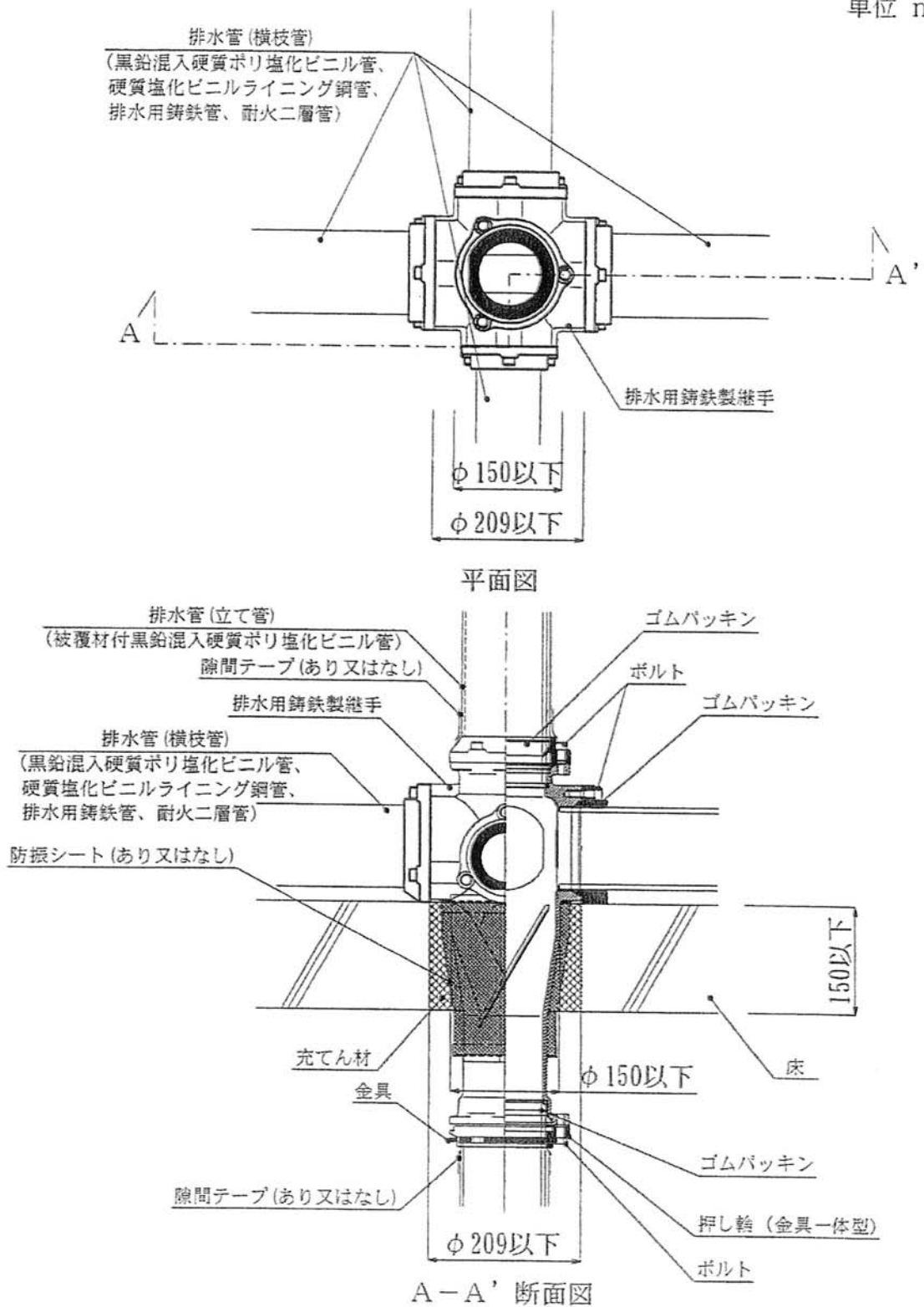


図4 施工図